

製品名: C17ORF53 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83045**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:20-1:50,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	69.8kDa

抗原情報

遺伝子名	C17ORF53
別名	C17ORF53
遺伝子 ID	78995.0
SwissProt ID	Q8N3J3
免疫原	大腸菌で発現したヒト C17ORF53 (AA: 282-527) の精製された組み換え断片。

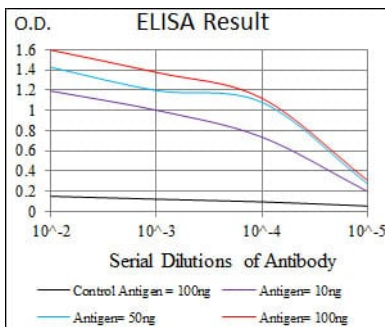
背景

C17orf53 (第 17 染色体オープンリーディングフレーム 53) は、647 アミノ酸からなるタンパク質で、ヒト第 17 染色体に位置する遺伝子によってコードされています。第 17 染色体は、約 8100 万塩基からなり、1,200 以上の遺伝子をコードしており、ヒトゲノムの

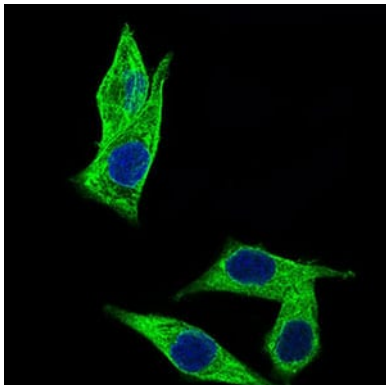
2.5%以上を占めています。第 17 染色体には、p53 と BRCA1 という 2 つの重要な腫瘍抑制遺伝子が関連しています。腫瘍抑制遺伝子 p53 は、細胞死に対して DNA 修復を介して細胞運命を調整することで、細胞の遺伝的完全性を維持するために不可欠です。p53 発現の機能不全または欠損は、悪性細胞の増殖やリ・フラウメニ症候群に関連します。p53 と同様に、BRCA1 は DNA 修復に直接関与しており、特に乳がんの早期発症や、卵巣がん、結腸がん、前立腺がん、卵管がんの素因の遺伝的決定因子として認識されています。17 番染色体は、神経線維腫症とも関連しています。神経線維腫症は、神経および表皮の病変とシュワン細胞の増殖異常を特徴とする疾患です。アレクサンダー病、バート・ホッグ・デューベ症候群、カナバン病も 17 番染色体と関連しています。

研究分野

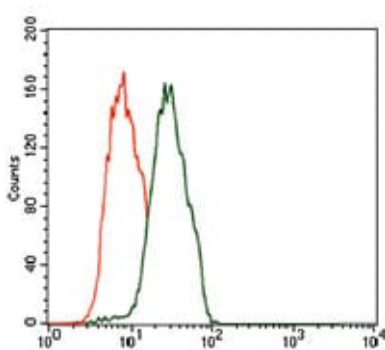
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



C17ORF53 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



C17ORF53 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。